

事務事業マネジメントシート（令和6年度実施分）

事業名	クルーズ船誘致事業			背景	事業を始めた理由(きっかけ)は何か
所管局	港湾空港局	所管課	港湾企画課		海外船社によるアジアクルーズ市場開拓が進むにつれて、中国・韓国と近接する博多港のクルーズ船寄港地としての需要が増大。クルーズ船寄港による経済効果が大きいことから、博多港の強みを活かした積極的な誘致活動が必要となっていた。
根拠法令	—				
開始年度	平成21年度	行政計画	—		

【事業概要】

対象	誰(何)を対象として行うのか	実施内容（事業手段）	成果（見直し判断基準）
	船社・旅行代理店		
事業目的	対象をどのような状態にしたいのか	令和6年度、前年度の改善方策を踏まえ、目的達成に向けて主にどのような方法で何を行ったのか	どのような状態になったら事業を見直し(終了)するのか
	クルーズ港としての博多港の認知度・イメージを向上し、北東アジアのクルーズ市場における博多港の地位を確立し、多様な地域のクルーズ船社が運航先として博多港を選び、また、付随する寄港地観光について旅行代理店等が積極的に商品造成を行い、クルーズ市場が活性化する。		

【ロジックモデル・指標の達成度】

ロジックモデル	①活動アウトプット (どんな活動を行うのか)			②結果アウトプット (活動の結果、どうなるのか)			③中間アウトカム (その結果、対象はどうなるのか)			④最終アウトカム (その結果、市としてどうなるのか)				
	・船社、旅行代理店等訪問による誘致活動 ・海外コンベンション等での博多港PR ・市民クルーズ、市民船内見学会等の実施 ・上質な寄港地推進のための観光資源掘り起こし			・船社、代理店等の寄港地選定権限のあるキーパーソンに、上質な寄港地観光の提案を行い、クルーズ港としての博多港が認知される。 ・博多港へのクルーズ船寄港に対し、市民の認知度や理解度が向上する。			・博多港がクルーズ船寄港地に選定される。 ・博多港のクルーズ港としての認知度が向上する。 ・博多港発着クルーズの市場が拡大する。 ・市民生活と調和した観光が推進される。			・クルーズ船観光客員による市内への経済効果が増大し、上質な寄港地観光が推進され、寄港地観光と市民生活が調和している。				
	活動の指標	指標の内容 ※②結果アウトプットに対応した指標を設定		実績		目標		成果の指標 (KPI)	指標の内容 ※③中間アウトカムに対応した指標を設定		実績		目標	
			年度	R5年度	R6年度	R7年度	最終年度			年度	R5年度	R6年度	R7年度	最終年度
		海外コンベンション参加回数	目標	3	3	3	R 年度		外航クルーズ客船の初寄港回数(暦年)	目標	8	8	8	R 年度
			実績	3	2		—			実績	12	12		—
			達成率	100.0%	66.7%		—			達成率	150.0%	150.0%		—
		市民クルーズ実施回数	目標	4	3	4	R 年度		博多港発着クルーズ回数(暦年)	目標	20	20	40	R 年度
			実績	4	4		—			実績	22	26		—
			達成率	100.0%	133.3%		—			達成率	110.0%	130.0%		—

基本計画(政策推進プラン)

事業区分	重点				施策 成 果 指 標	外航クルーズ客船の寄港回数(250回、暦年)
施策コード	主	5-6-2				
	再	—				
分野別目標	磨かれた魅力に、さまざまな人がひきつけられている					
施策	国内外への戦略的なプロモーションの推進					
事業群	クルーズ客船誘致の取組み					
行政運営プラン						
取組方針	—					
推進項目	—					

事業費(千円)

令和6年度決算額(見込額)			
歳入	歳出	3,046	
	特定財源	0	
	一般財源	3,046	
前年度決算額・翌年度予算額			
歳入	年度	R5	R7
	歳出	3,681	4,975
	特定財源	0	200
	一般財源	3,681	4,775